

平成28年度(2016年度)

管理事業名	花とみどりの情報センター事業				総合計画の体系	第5章 第2節	環境を守り育てるまちづくり 自然と共生するまちづくり			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	8	土木費	(項)	5	都市計画費	(目)	9	花とみどりの情報センター費
部局名	土木部	予算執行所属		公園みどり室						
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名									
花とみどりの情報センター管理事業 千里ニュータウンプラザ施設管理事業										
事業の目的と概要 (目的) ・花とみどりの情報センターは、花とみどりに関する情報の普及を図るとともに、花とみどりにふれあう市民相互の交流の場を提供し、もって緑化意識の高揚に資することを目的に設置されている施設です。 (概要) ・千里と江坂の2館が設置されています。 ・花とみどりに係る相談や指導を行うとともに、緑化に役立つ情報や資料を提供しています。また、緑化を推進するための講習会や展示会、イベントなどを行い、市民の交流、活動の場としての役割を担っています。 ・千里ニュータウンプラザ内に設置している千里花とみどりの情報センターの建設費や修繕費などの維持管理費を支出しています。										

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
講習会の受講者数	人	1,977	1,784	1,487	花とみどりに係る講習会の受講者数
緑化相談件数	件	1,441	1,545	1,233	花とみどりに係る相談件数
成果の説明	・市民のみどりに対する意識を高める拠点施設として、千里花とみどりの情報センター及び江坂花とみどりの情報センターを開設しています。 ・各種展示会や出張を含めた講習会、花と緑のフェアの開催などに精力的に取り組むことで、市民交流や市民活動の機運が高まっています。 ・平成28年度(2016年度)から新しい指定管理者による管理運営の開始に合わせて、千里花とみどりの情報センターについては、調査・研究を通じた情報発信を行うみどりのまちづくり実践型シンクタンク化に向けて事業内容を見直しています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	52	40	78	38
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	217	219	30	△189
経常収入 小計(a)	270	259	108	△150
給与関係費	11,127	11,530	11,100	△430
物件費	36,831	36,893	40,088	3,196
維持補修費	3	-	1,296	1,296
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	17,471	17,471	17,471	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	888	911	927	16
退職手当引当金繰入額	661	702	749	47
支払利息	3,283	3,106	2,913	△193
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	70,264	70,613	74,544	3,930
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△69,994	△70,355	△74,436	△4,081
特別収入	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別支出	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	0	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	△0	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△69,994	△70,355	△74,436	△4,081
一般財源充当額	62,200	62,679	66,494	3,815
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△7,794	△7,675	△7,941	△266

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
給与関係費	職員人件費
物件費	指定管理委託料 32,230千円 光熱水費 1,811千円 千里花とみどりの情報センターの維持管理費 6,048千円
減価償却費	花とみどりの情報センター建物分

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	270	259	108	△150
行政サービス活動支出	53,161	53,629	57,294	3,665
行政サービス活動収支差額	△52,891	△53,370	△57,186	△3,815
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	9,309	9,309	9,309	-
財務活動収支差額	△9,309	△9,309	△9,309	-
収支差額 合計	△62,200	△62,679	△66,494	△3,815
一般財源充当額	62,200	62,679	66,494	3,815
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入) 会議室使用料 78千円 講習会参加負担金 30千円
----------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
利用者1人あたりにかかるコスト	平成26年度	67,515 人	1,041 円	花とみどりの情報センターの利用者1人あたり1,336円のコストがかかっています。年間利用者数55,817人を基に算出しています。
	平成27年度	65,520 人	1,078 円	
	平成28年度	55,817 人	1,336 円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	10,220	10,236	16
流動資産	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	911	927	16
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	9,309	9,309	-
有形固定資産	539,913	522,443	△17,471	固定負債	150,353	140,808	△9,545
事業用資産	-	-	-	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	539,913	522,443	△17,471	退職手当引当金	10,720	10,483	△236
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	139,633	130,324	△9,309
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	160,573	151,043	△9,530
インフラ資産	-	-	-	純資産	379,340	371,399	△7,941
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-	純資産の部合計	379,340	371,399	△7,941
図書館資料	-	-	-	負債及び純資産の部合計	539,913	522,443	△17,471
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	539,913	522,443	△17,471				

III 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

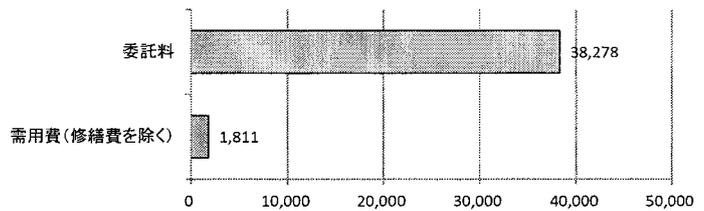
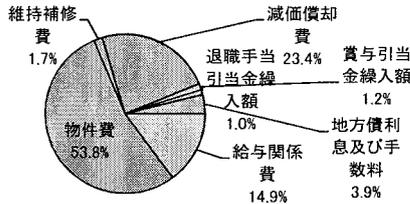
事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
	1.5人	0人	0日	0人	12,776
給与関係費等	12,776千円	0千円	0千円	0千円	12,776
内、時間外勤務手当	393千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	花とみどりの情報センター 建物減価償却による17,471千円の減

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	江坂花とみどりの情報センターほか
取得年月日	平成8年4月1日 ほか
建物・工作物の取得価額	873,541 千円
建物・工作物の減価償却累計額	351,098 千円
利用料金収入	78 千円

▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	差 B-A
			A	B	
施設維持補修費比率		0.0	-	0.1	0.1
施設老朽化比率		36.2	38.2	40.2	2.0
受益者負担比率		0.1	0.1	0.1	0.0
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.6	99.6	99.8	0.2
経常費用対公共資産比率		8.0	8.1	8.5	0.4

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は53.9%】

IV 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なものにつきましては、給与関係費11,100千円(14.9%)、物件費40,088千円(53.8%)、減価償却費17,471千円(23.4%)となっています。物件費の内訳としましては、32,230千円が指定管理委託料、1,811千円が光熱水費、6,048千円が千里花とみどりの情報センターの維持管理費です。減価償却により資産(建物)が減少しています。施設老朽化比率は40.2%で、市保有施設全体の老朽化比率53.9%と比較すると、13.7ポイント老朽化が抑えられています。経常収入の主なものにつきましては、会議室使用料78千円となっています。99.8%が税金などの一般財源で賄われている事業です。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

江坂花とみどりの情報センターは平成8年(1996年)4月1日に、千里花とみどりの情報センターは平成24年(2012年)9月3日にそれぞれ開館しました。本施設の設置目的を十分に達成するため、これまでは市内北部の南千里及び市内南部の江坂の2箇所で地域的連携を図ってまいりましたが、2館の役割や機能を明確に整理し、これまで以上に有効な活用を図るため運営方針の更なる検討を行いました。平成28年度(2016年度)からの新しい指定管理者による管理運営の開始に合わせて、千里花とみどりの情報センターにつきましては、調査・研究情報を通じたみどりのまちづくり実践型シンクタンクとして、また江坂花とみどりの情報センターにつきましては、これまでの機能を踏襲した園芸緑化情報を通じたみどりの普及啓発施設として、2館が機能的に連携して管理運営を行いました。また、江坂花とみどりの情報センターにつきましては建設から20年以上が経過し、経年劣化が原因と考えられる修繕(雨漏り、空調設備、照明設備など)を随時行ってまいりましたが、本施設は江坂図書館、市民サービスコーナーなどを合わせ持つ複合施設の一部であることから、今後は施設全体の大規模改修も視野に入れ、市民サービスの維持を図っていく必要があると考えられます。